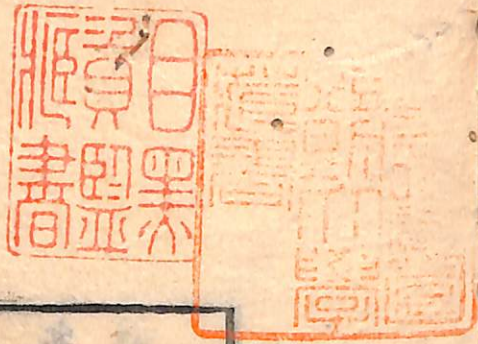


011.1
→
3

秋
名
寢
覺

野原
教
田橋

三



○野 **林** 表 野 夜 一 林 一 冬 一 雪 一 枯 一

あまのへ 福地 くのり 野を

くく 冬の時又
冬はゆき 野風 のり 野の

のさへ 野の足 野火 野秋 のり 野を 野中

のり 野寺 のり 野側 浅茅

とこのまのやまをいひつれを野のあちちりゆき

とへ野とつてまはあり野をへまありとてふ

あちちりゆきまをへまのまをいひつれありあは

野のさへまのゆきまをいひつれありあは

まあり じよんき 野のへ 野とら 野のあり

ゆきまのへ まをいひつれまのまをいひつれ



こまき木
うま地 このり 木盤 田圃 一本 一寺

一ふー 山形のはきうけくまじうー 焼と後り 一はき いかり

末ー するりかへー 雲の天 焼と後り 子孫地 いかり

丁三のふー 中在り 已上産地 夕物のふー 夕物のふー 夕物のふー

野中古寺 狭探分 野の花地 日 野を 日 びんの野

野焼煙 日 野ら日 野ら日 野ら日 野ら日 野ら日

野道 日 野中日 野中日 野中日 野中日 野中日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

野道乃居 日 野道の境 日 野道日 野道日 野道日 野道日

岩倉

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名 岩倉 名

石田

石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名

石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名

石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名

石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名

石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名

石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名

石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名

石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名

石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名 石田 名

登 河 雲 煙 山

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

糸 泊水 志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

社 日

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

日 志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

藤 志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

志の我の道なきは地はさうりともはよひまてうらん

地神録

百三十一

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

御所 万石 横 月 録
たつたけの御所なりとされぬくとのたつたけの御所なり

記花 結み仲

記花 結み仲 結み仲

かよと珍 せうらや ちまき

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

記花 結み仲 結み仲

地不...
地不...
地不...

小倉山 後合

お茶 のまの肉中へ毛ぬちりききて香よるを乃たどうこうか
かまゆり

後 うつら野 沢を待り 山坂里
瓜生

南集 うらまゆはほほめらる馬け平井のゆまらあり
中大元

赤 うつら野 万 の大野とも一の野大 瓜生 の野大
呼字鳥 赤

萬 葉 月 きの 雲 われ 雲霧 葉 雨
鳥 葉 雨

五 いたの地れ秋萩一の地呼葉も毒のふくと我は油さ
冊は長

月 うら野大野 鳥

五 うらまゆの乃まゆふるまゆく物すすん其果まゆの
中皇今

和泉上 うら野 ぬたれた物かをいつる上野の萩いらりやさうん
瓜生

和泉 うら野の野 萬 良 月 吾 野 芽
瓜生

古今 くらり物まぬくらけはよらそつあふけぬじよの

孫傳 猪名 わら野 萬 志あがり 筑 西 日 のさく 孫 日 建 野
筑 日 孫 野

建 夕立 葉 葉 孫 日 孫 野 葉 葉 孫 日 孫 野

孫 ち 有る心 後合 日 湯 武庫の浦 名 山 孫

孫 系 日 湊 日 沖 日 浦 日 後 日

孫 ちの心をきく系風吹はてせよ人をけりやりの
大勢

孫 ちの心をきく系風吹はてせよ人をけりやりの
大勢

孫 ちの心をきく系風吹はてせよ人をけりやりの
大勢

孫 ちの心をきく系風吹はてせよ人をけりやりの
大勢

孫 ちの心をきく系風吹はてせよ人をけりやりの
大勢

孫 ちの心をきく系風吹はてせよ人をけりやりの
大勢

城下町

木部

越前

矢田

やた

石

虫

廉

石

紅葉

百枝のう

浅ら

中

わま

安

や

由

石

廉

麦

石

月

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

石

くろくろ 考てて 齋とてとて 此の山は小川の中を流る

やた 万一の地 一ののり 六一の天 名 藤 六 萩 六

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

石 虫 廉 石 紅葉 百枝のう 浅ら

らんらの末さくの世をまよひてまよひまよひて
あまのつゆ 一のく又 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

・後日・山

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

らんらの末さくの世をまよひてまよひまよひて

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

あまのつゆ 伏見 か 女房花 名 咲 よその 忘 あり

吉今
石上あけいねむらひのあけのさくらさくらを
ゆきまのゆきまにさわり

本留 十一の
ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

社日 滝日 糸日 踏日 川日 七
二橋の山 休合

吉今
ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

月
吉魚張
ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

神日 炭日
神日 炭日
神日 炭日

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

ふりや 小社大
ふりや 小社大
ふりや 小社大

里 翁 浜日
里 翁 浜日
里 翁 浜日

任使 法業
わさ八抄 一本武蔵の
名 喜多 後 島か 蔵 萩・阿久

・雲・雷 雲霧 万 みるこ 後 日 下

万 万二 万のーと後り又後と云ふ一と云らり

わさ八抄よとみよこきけなれは後よとみよきん

いまこおきいとわり

日 後間
わさ八抄ら 嶽 嶽和 里 日

千載 安達
わさ八抄の抄に云るやうに抄は後もかくおき下り

安達 五 多くいふと後り

大本
わさ八抄の抄に云るやうに抄は後もかくおき下り

安治麻 一本未ゆ 夕月抄

万五
わさ八抄よとみよきんは後よとみよきん

絶伊 秋律
わさ八抄 杜の 粘 雲 里 あり 溪 日 浦 日

わさ八抄の抄に云るやうに抄は後もかくおき下り

別は君の抄と云ふは後よとみよきん

日 會
わさ八抄 萬 萬のーと後り 後 名 菜 多 後 名 組子

名 氷 後 人

わさ八抄の抄に云るやうに抄は後もかくおき下り

名 萩 日 名 月 名 山 名 川 日

名 木 名 木 名 木 名 木 名 木 名 木

五
わさ八抄 後

かみかたりとてとての抄は後もかくおき下り

日 荒
わさ八抄 五 後

陸奥 官城
みちきり ねり 四子 どり ところ 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

登 登 登 登 登 登 登 登 登 登

神相 万々次 倉持

すこの神にさくらまはにやうくまをいへん終焉も

すこのの由形 菅 びさう 出 あり

菅の葉まきまきくまありすこのお神くとおれおの

すこの形 方字 後味

すこの形 菅 あり

すこの形 菅 あり

すこの形 菅 あり

○魚

松林抄中くまとやうて後下木の生

うら系と後うら系中うら系松系の形

とまきたりあうら系と後うら系

らんり系とまらふまておけけらんり系

とい甲と後うら系は後系物をとる後系

後系と後系と後系と後系と後系と後系

杉系 柳系 松系 柏系 木系 竹系 葉系

柳系 杉系 松系 柏系 木系 竹系 葉系

石系 河系 くら系 うら系 杉系 くら系

系 まー まら系 わら系 くら系 くら系

茅系 くら系 くら系 物とのわけ系

くら系 物とのわけ系 くら系 くら系

くら系の系 くら系の系 くら系の系

くら系の系

五十師

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ 上下略

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

五十師

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ 上下略

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

ま

樟弓まの目くじりて入徒の系にまをす

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

いさみの系 ありぬ

足法 和射見我
 万
 万
 万

こは紐一。音

万五音
 不被乃よこえて物紐よきなり系乃のまよ
上下略

紀伊若
 万
 万
 万
 万

万五音
 万五音
 万五音
 万五音
 万五音

歳形
 万五音
 万五音

保子系
 万五音
 万五音

日
 檀
 万五音

保子系
 万五音
 万五音

大和春日
 万五音
 万五音

わがやいあわら

万
 万
 万

不被乃よこえて物紐よきなり系乃のまよ
上下略

紀伊若
 万
 万
 万
 万

万五音
 万五音
 万五音
 万五音
 万五音

歳形
 万五音
 万五音

保子系
 万五音
 万五音

日
 檀
 万五音

保子系
 万五音
 万五音

大和春日
 万五音
 万五音

万五音

河野
 万五音
 万五音

保子系
 万五音
 万五音

日
 河野
 万五音
 万五音

万五音
 万五音

尾張
 万五音
 万五音

河野
 万五音
 万五音

保子系
 万五音
 万五音

日
 保子系
 万五音
 万五音

保子系
 万五音
 万五音

保子系
 万五音
 万五音

保子系
 万五音
 万五音

未動如刺布持有一等物
ゆりの系 様麻のりふしの系をけいせいの部に分け結風を吹
哲 依編 万七
まぶしの系 万七
まはらららまぶしの系は人よあはけりもふじ

ふわきのりふしのりせん九
山 竹田
なましの系 着来 蟹 名 水鶴 月 万 痔 田 名物 あり

里 名物 あり 川魚 日
万田 大津は昔

おにを竹田の系はつらつら乃ほれく何事一りうきふ六
奈 高天
おらほの系 山 名物 あり 川系 日 杜 日 宮

祝名古帖
おらほの系 万二
おらほの系 万二
高野 あり

伊 滝
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二

ま本
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二

おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二

おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二

おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二

おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二

おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二
おらほの系 万二

北新井村

百五十五

長月乃つきの系乃秋葉にこいあつてとらあつた
梅

つきの系 郡 岡
千五百

ひまわり系 河馬 くれ 糸系
糸系

梅 日 くらひ
梅

つきの系 糸系
糸系

つきの系 糸系
糸系

山崎 海田
うたの系 杜 五月 堂

大あき系 柳 堂 ありぬ 子
後成

氷 松乃 結人 室 川 日
糸系

お後の笑をいふと人かうたの系
仲業

うたの系 一祝はぬの系
糸系

大老たみこかきあつたの系
猪名 山 日 海 沖 湊 日

西浦大

百五十六

北新科の行状

浦口 新和野の西にあり

後京 〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

野信 〇〇〇〇〇〇 子日 〇〇〇 〇〇

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

野路條 〇〇〇〇〇〇 〇〇

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

伊勢 伊勢

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

〇〇〇〇〇〇の系はつり物とて移りて日せをたけり

地神林の松

早苗・名松名松名柳名柳名けりのみ 里名

・神のまへ田の産花のまへけり名のまへ名のまへ名

新 真神 大田のり名と後り けり名 とと死

名・名

六信 大田の産花のまへけり名のまへ名のまへ名

日 真野 まへけり名のまへ名のまへ名

万三 いまわつし神名のまへ名のまへ名のまへ名のまへ名

日 真神 ゆり名のまへ名のまへ名のまへ名のまへ名

万六 大田のまへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

日 真向 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

松本 川名 岸名 山名

万六 大田の産花のまへけり名のまへ名のまへ名

真野 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

真野 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

真野 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

真野 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

真野 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

真野 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

真野 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

真野 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

真野 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

真野 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

真野 まへけり名のまへ名のまへ名のまへ名

地系

早苗 名 松 名 柘 名 柳 名 けうのみ 名 里 名

・神のまると田の魚は獲の子いゆりうこそらよひぬとん

和

真袖 名 まくとり系 六 大内乃ーと後り り か と 尻

名・書

日

六所 六所 大内のはまをてうまぬ後者へいりてうりておらわらふ ま
真野 真野 まふく系 二 系物野のほふ

日

万三 万三 いさやうままてんやままけのまふく系 万 行てゆん
真神 真神 ほうみ系 万 わらわらり 日 大内の一まてつにけり

金入娘子

日

大内のもうみり系 万 後者へいりてをうりておらわらふ 名
系向 名 まふくの系系 名 松 名 柳 名 河原 名 下系系 名 雪

系
・後井
・ちりちり系
・松

・わしの者井なるや大沖門始りしと 下略 此系不審

・小松
・こさくれ系 里 岩

・小松
・小松乃系にわたりて終てつらとての系

・池 日 浦 日 慶

・池 日 浦 日 慶

・小松
・山 日 谷 日 妙 日 淡 日 里 日

・小松系も後り

・小松系も後り

・小松系も後り

・小松系も後り

・松
・淡

・松

・松

・松

・松

・松

・松

・松

・松

・松

曹浦次郎

百三

終

わさつらふのあそびと片墨乃船の糸いりて焼く

・あそびの糸

・あそびの糸 名 女房花 名 蘇 名 糸 名 ねり 名 糸 名 木綿

・あそびの糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸

・あそびの糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸

・あそびの糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸

・あそびの糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸

・あそびの糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸

・あそびの糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸

・あそびの糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸

・あそびの糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸 名 ねり 名 糸

伊勢 安濃

あのかた糸 名 慶 名 芳 名 河糸 名 湊田 名 ねり 名 糸

伊勢海 名 糸 名 糸 名 糸

・あつちの糸 名 糸 名 糸 名 糸 名 糸

・あつちの糸 名 糸 名 糸 名 糸 名 糸

・あつちの糸 名 糸 名 糸 名 糸 名 糸

・あつちの糸 名 糸 名 糸 名 糸 名 糸

・あつちの糸 名 糸 名 糸 名 糸 名 糸

・あつちの糸 名 糸 名 糸 名 糸 名 糸

・あつちの糸 名 糸 名 糸 名 糸 名 糸

・あつちの糸 名 糸 名 糸 名 糸 名 糸

油補丸

西

住儀 切り 一本桐 約の若はなり

あふ夜の雲乃若むくふみ色しと三物居まりり乃約 大御子孫人

ゆの糸 湯 川の糸 三極 川の糸 三極 川の糸 三極 川の糸 三極 川の糸 三極

月・旅 萬 月・旅 萬 月・旅 萬 月・旅 萬 月・旅 萬

衣うせふ日

おあまけいあまの糸いつと川は風さじいなる 後念知

みろの糸つとあまの糸川つと糸とつとあまの糸 うらみ

いしあまの糸 山家 杜 神日

月の花 山家 月の花 山家 月の花 山家 月の花 山家 月の花 山家

大和 三宅

あけの糸 名 女帯花 名 うちを居 名 野嬢 名 路日 名

あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極

あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極

あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極

あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極

あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極

あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極

あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極

あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極

あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極 あまの糸 三極

増補火の巻

五七

三律

いあへいありえん乃りてや三編の柱束にほむる

えりのお糸 糸糸漢のほむあり 砂日 漆日 浦日

五七

後行

細かたはゆら漕かてえりてしるの柱束はこれん

不三のひ 後合 清見日

凡那

浪見を祓山といふところあて入見をわつ三編の柱束

千鳥 山 あり

風はらふらうとあまきしむみけんちりまりま

ま本 宮城 糸糸のひあり

このうらまはう糸糸下しえは糸糸ありありありあり

三六

えりの糸 羽白 海あり

あつらひみこの糸糸出てみまうこ糸糸乃糸糸

糸糸のひあり

あつらひてさうまうあつらひてまたあつらひ

あつらひてさうまうあつらひてまたあつらひ

あつらひてさうまうあつらひてまたあつらひ

あつらひてさうまうあつらひてまたあつらひ

あつらひてさうまうあつらひてまたあつらひ

あつらひてさうまうあつらひてまたあつらひ

あつらひてさうまうあつらひてまたあつらひ

あつらひてさうまうあつらひてまたあつらひ

あつらひてさうまうあつらひてまたあつらひ

あつらひてさうまうあつらひてまたあつらひ

此種新編

此種新編

播戸 家治市
おのの牧のこまじ 八重にそ累代乃牧なり

徳新未劫

甲斐 穂坂
おのの牧 林の園一 爲 納 尾花 不坂の納 廿七

信見市 赤集
お坂の園物よりや林の園れおのの納としりく

鳥養
おのの牧 納まてまをてり小筆系へこの牧れ納中を有る

小野市 赤子載
おのの牧 常陸の山神の牧乃をまれやこの納をいひる

立野 方
おのの牧 音・お坂実 徳合

奥 奥
お坂よりん納を林音の三神くと社より納ありけ

尾駮 松根
おのの牧 奥の奥れ牧なりあつてはたのちの納いま乃

おのの牧 奥の奥れ納なりあつてはたのちの納いま乃

日 荒野 赤井
おのの牧 奥の奥れ納なりあつてはたのちの納いま乃

切原
おののの牧 八重よおのり

お坂の園の奥うと物ありり

名 殿 あり あり あり あり

赤 野 杜 後 里 行

おののの牧 あり草

小筆系おののの牧よりわつ納もそれとわつく

おののの牧 あり あり あり あり

おののの牧 あり あり あり あり

おののの牧 あり あり あり あり

おののの牧 あり あり あり あり

・^中まづけらるすの田植の始めはうらうらと田をまき

○田

^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

この田まき、田まき、田まき、田まき、田まき、田まき、

人、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、^田田まき、

田まき

田まき

野の田 野田のよはに池を流り 松 野

よ乃浦 橋一橋 入江 橋

里入 野田のりる 橋とく けんけを流る 川乃

山 野田 野田のゆあり

苗代 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

月 野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

野田 野田のゆあり 橋とく 野田のゆあり 橋

浦松の橋 浦松の橋 浦松の橋

ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

・ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

・ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

・ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

・ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

・ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

・ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

・ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

・ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

・ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

・ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

・ふんきて海りもやいしとて此のなほくは松を海のか

わまのけし 只松立 上この浦の橋とて海りぬくの橋よあま

海中より出たる松の松糸乃橋よぬくの松よあま

とつ入部よよみつけたり 愛 内 子馬 鹿 芳

大いしく此のなほをけしとて此のなほくは松を海のか

とつ入部よよみつけたり 愛 内 子馬 鹿 芳

とつ入部よよみつけたり 愛 内 子馬 鹿 芳

とつ入部よよみつけたり 愛 内 子馬 鹿 芳

とつ入部よよみつけたり 愛 内 子馬 鹿 芳

とつ入部よよみつけたり 愛 内 子馬 鹿 芳

とつ入部よよみつけたり 愛 内 子馬 鹿 芳

とつ入部よよみつけたり 愛 内 子馬 鹿 芳

とつ入部よよみつけたり 愛 内 子馬 鹿 芳

とつ入部よよみつけたり 愛 内 子馬 鹿 芳

とつ入部よよみつけたり 愛 内 子馬 鹿 芳

中川（多和） 後日 田口

万
ついでに...
後日

依後 密語
本曾
まことのりけ橋（於） まくらちのりけ橋（十） 橋（のりけ） 橋（のりけ） 日 依後

ケル... 依後 橋（のりけ） 橋（のりけ） 橋（のりけ）

伊豫 由流波 橋（のりけ） 橋（のりけ） 橋（のりけ）

行合 橋（のりけ） 橋（のりけ） 橋（のりけ）

伊勢 乱
宮
ま本
橋（のりけ） 橋（のりけ） 橋（のりけ）

三番 橋（のりけ） 橋（のりけ） 橋（のりけ）

水底 橋（のりけ） 橋（のりけ） 橋（のりけ）

橋（のりけ） 橋（のりけ） 橋（のりけ）

川 橋（のりけ） 橋（のりけ） 橋（のりけ）

後日 橋（のりけ） 橋（のりけ） 橋（のりけ）

